

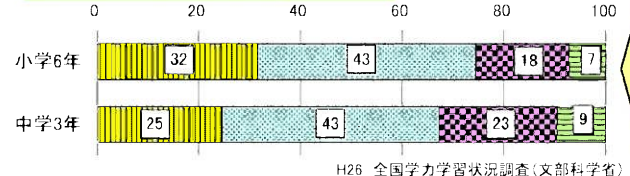
# 見てますか 子どものサイン...



こんな時、お子さんは周りの人に支えてほしいと思っているかもしれません。

- ・何か話したそうに寄ってくる。
- ・表情に活気がなく、口数が減る。
- ・友だちや教師への不満などを口にする。
- ・言葉遣いが悪くなり、投げやりな態度をとる。
- ・朝寝坊、夜ふかしなどの生活リズムや服装・持ち物が変化する。

## 自分にはよいところがあると思いますか。(%)



中学生になると、自分のよいところを見つけられない子どもが増えています。思春期のお子さんは、さまざまなことを悩んでいます。

よいところがある
  どちらかといえばよいところがある  
 どちらかといえばよいところはない
  よいところはない

### \*\*\* 子どもに関する相談窓口 \*\*\*

- 相談電話
  - ・愛知県教育委員会生涯学習課 052-961-0900(いじめ・不登校等の相談 月～金 9:00～16:00)
  - ・家庭110番 052-953-4152 (9:00～17:00 年中無休 電話相談のみ)
  - ・子どもSOSほっとライン 24 0570-0-78310 (全国一律 夜間・休日も含め 24 時間)
  - ・ヤングテレホン(愛知県警) 052-951-7867 (月～金 9:00～17:00)
- こころの電話
  - ・愛知県教育・スポーツ振興財団 052-261-9671(毎日 10:00～22:00 年末年始を除く)
- 一般教育相談・特別支援教育相談
  - ・愛知県総合教育センター 一般教育相談 0561-38-2217(月～金 9:00～17:00)
  - 特別支援教育相談 0561-38-9517(月～金 9:00～17:00)
- 相談機関
  - ・中央児童・障害者相談センター 052-961-7250
  - ・海部児童・障害者相談センター 0567-25-8118
  - ・知多児童・障害者相談センター 0569-22-3939
  - ・西三河児童・障害者相談センター 0564-27-2779
  - ・豊田加茂児童・障害者相談センター 0565-33-2211
  - ・新城設楽児童・障害者相談センター 0536-23-7366
  - ・東三河児童・障害者相談センター 0532-54-6465
  - ・一宮児童相談センター 0586-45-1558
  - ・春日井児童相談センター 0568-88-7501
  - ・刈谷児童相談センター 0566-22-7111

困ったときには、相談しましょう。



## 家庭教育応援

# あいっこ「親の学び」リーフレット

— 中学校に入学するお子さんをもつ保護者の皆様へ —



小さい頃の家族との思い出の写真を貼るのもいいですね。

中学生になるお子さんにお祝いの言葉を贈りましょう。

小学校で思い出に残っていることは...

小学校の卒業式の写真や中学校の入学式の写真を貼るのもいいですね。



子どもたちは、中学校入学以降、心も体も急速に変化します。その変化に伴って不安を感じ、葛藤と試行錯誤をくり返しながら大人への階段を上っていきます。

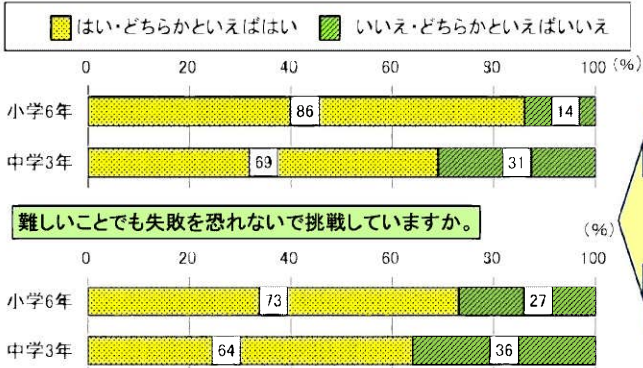
お子さんの思いや挑戦する気持ちを尊重し、人生の先輩としての姿勢を示しつつ、親としてお子さんの気持ちに寄り添い、励まし続けていきましょう。中学校の3年間は、お子さんと保護者の皆様にとって輝く時間になるように願っています。

# 支えよう

- ・自立しようとする姿
- ・自信を失いそうなとき

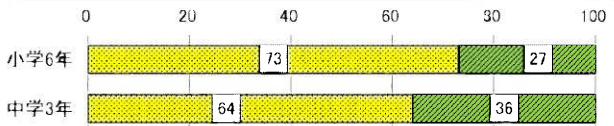
- ・お父さんは、夢や希望を持って成長しようとしています。お父さんの言動や思いに関心を持ち、そっと見守り、支え続けましょう。
- ・「あなたは大切な存在だ」とお父さんに伝えましょう。家族の優しさは、失敗を恐れない勇気と困難に挑戦するエネルギーをお父さんに与えます。

## 将来の夢や希望を持っていますか。



夢や希望をもつ子どもの割合や失敗を恐れないで挑戦する子どもの割合は、小学6年より中学3年のほうが低くなっています。

## 難しいことでも失敗を恐れずに挑戦していますか。



H26 全国学力学習状況調査(文部科学省)

○ お父さんが中学校で頑張りたいことや将来の夢をご存じですか。  
(ご存じなければ、お父さんに聞いてみるのもいいですね。)

◇ \_\_\_\_\_

◇ \_\_\_\_\_

◇ \_\_\_\_\_

# 伝えよう

- ・人としての生き方・在り方
- ・親としての思い・願い

- ・子どもにとって親は最も身近な人生の先輩です。仕事に取り組むとき、人に接するとき、大切にしていることをお父さんに話しましょう。
- ・間違ったことは本気で叱り、良い行いは心からほめましょう。「このような人になってほしい」という願いをお父さんに伝えましょう。

## 親が子どもに語ったベスト3

- 「仕事の話」で、最も力を入れて話したこと
  - 1 仕事の厳しさや苦勞
  - 2 人間関係や仕事上のルール
  - 3 自分自身の役割
- 「社会生活のルール・マナー」について、最も力を入れて話したこと
  - 1 他人に迷惑になることをしない
  - 2 あいさつをしたり礼儀正しくしたりする
  - 3 責任を人のせいにならない・約束を必ず守る
- 「家族の約束ごと」について、最も力を入れて話したこと
  - 1 あいさつや返事
  - 2 うそをつかない
  - 3 整理整頓や片付け
- 最も印象を与えたと思われる話
  - 1 子どもの頃の話
  - 2 クラブや部活動
  - 3 進学や就職・生き方



機会を見つけて、仕事のこと、社会生活のルール・マナー、家族の約束ごとなどをお父さんに話しましょう。

H24 家庭教育調査(愛知県教育委員会) ※小6~中3の保護者回答

○ 中学生になるお父さんに伝えたいことを書き留めておきましょう。

◇ \_\_\_\_\_

◇ \_\_\_\_\_